

ボーイスカウト西尾第6団

9月特別ビーバー隊集会「稲刈り」

日時 令和元年 9月16日(月・祝) 天候 晴れ

場所 チャレンジ広場～永井さんの家の田んぼ

内容 みんなで田植えをした稲を、手で刈り取り、「はさがけ」にして干しました。

活動の様子



左手に軍手、右手に鎌で、ひと束ひと束、刈り取っていきます。残暑厳しいですが秋晴れ。田んぼの土も乾いて、作業が進みます。



たくさんあった稲も、この人数なら、どんどん進みます。



稲を車でチャレンジ広場に運び、「はさがけ」にします。



「はさがけ」をして2～3週間。稲わらに残った最後の養分をお米にすわせて、完了です。
ふだんはコンバインで刈り取るところが多いですが、こういった昔ながらの手作業を経験することで、「もともとの作業の形」を知ることができれば、その苦労や食べ物へのありがたみを感じることにつながるのではないのでしょうか。

まとめ

きょうは、冒頭部分にしか会場にすることができず、失礼いたしました。7時に西尾について、まずは「はさがけ」用の柵の準備。せっかくなので竹とロープで・・・とやったら、大汗をかきました。普段からロープやナイフを使っていないと、ダメですね（苦笑）

ご指導いただいた、田んぼの持ち主である永井さんは、永井瞳カブ副長と永井裕也ボーイ副長のご両親です。じゃがいも畑もお借りしています。こうやって、地域の皆様のご支援をいただいて、子どもたちにいろんな体験をさせることができいております。提供いただけるフィールドを存分に使って、いろんな活動を展開してまいります。

（ビーバー隊長 澤 朋宏）